

平成１８年５月１５日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 桜井 正光）は、複写機の平成１８年第１四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### １．出荷実績

（単位：台／百万円）

品 種 名	地 域	２００６年１月～２００６年３月（第１四半期）			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
アナログ 複写機	国内	17,118	82.7%	559	58.4%
	輸出	108	2.5%	12	2.7%
	３国間	74,298	52.9%	1,644	41.8%
	計	91,524	55.3%	2,215	41.5%
デジタル 複写機	国内	104,710	80.3%	42,379	83.0%
	輸出	29,377	53.9%	16,003	57.3%
	３国間	575,472	97.8%	80,966	99.3%
	計	709,559	91.8%	139,348	86.8%
カラー 複写機	国内	84,302	128.1%	61,454	108.9%
	輸出	43,140	115.2%	27,059	118.5%
	３国間	73,559	197.7%	29,155	175.8%
	計	201,001	143.1%	117,668	122.8%
合計	国内 *1	206,130	95.0%	104,392	96.3%
	輸出 *2	72,625	75.4%	43,074	84.1%
	３国間*3	723,329	94.4%	111,765	109.5%
	計	1,002,084	92.9%	259,231	99.1%

\*１：国内に出荷したもの。

\*２：国内より海外へ出荷したもの。

\*３：３国間貿易によるもの。

３国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

#### ２．コメント

・第１四半期について

##### １）品種別

- ① アナログ複写機は、前年同期比、台数で５５％、金額では約４２％となり、デジタル複写機でも、台数で約９２％を示し、金額でも８７％であった。
- ② 一方、カラー機については、好調を維持しており、国内で対前年同期比、台数で約１２８％、金額で約１０９％となった。一方、輸出でも対前年同期比台数で約１１５％、金額で約１１９％となった。又、３国間貿易で前年同期比 台数で約１９８％、金額で約１７６％を示している。

## 2) 市場別

- ① 国内については、対前年同期比 台数で 95%、金額も約 96%の結果となった。
- ② 海外市場も同様の傾向が見られ、国内からの輸出については前年同期比台数は 75%、金額は 84%となった。  
一方、3国間貿易は、前年同期比 台数約 94%を示し、金額では、約 110%となり、海外出荷（輸出+3国間）では、前年同期比 台数で 92%、金額で 101%となっている。
- ③ 複写機全体では、対前年同期比、台数で 93%、金額で 99%を示し、第1四半期は国内、海外共前年同期を下回る結果となった。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局  
太田 昌之、武井 克予  
(TEL:03-5472-1101 FAX:03-5472-2511)

以上

平成18年8月15日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 前田 義廣）は、複写機の平成18年第2四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

品 種 名	地 域	2006年4月～2006年6月（第2四半期）			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
アナログ 複写機	国内	10,892	78.6%	348	50.7%
	輸出	542	34.6%	32	19.0%
	3国間	73,730	75.6%	1,365	47.6%
	計	85,164	75.4%	1,745	46.9%
デジタル 複写機	国内	78,394	79.2%	30,914	78.9%
	輸出	34,368	126.3%	20,415	140.9%
	3国間	581,877	103.0%	79,626	99.6%
	計	694,639	100.5%	130,955	98.0%
カラー 複写機	国内	64,467	113.1%	43,822	94.8%
	輸出	35,120	73.8%	21,519	78.7%
	3国間	107,737	218.6%	41,284	179.0%
	計	207,324	134.7%	106,625	110.4%
合計	国内 *1	153,753	90.6%	75,084	87.2%
	輸出 *2	70,030	91.7%	41,966	99.9%
	3国間*3	763,344	107.2%	122,275	115.5%
	計	987,127	103.0%	239,325	102.3%

\*1：国内に出荷したもの。

\*2：国内より海外へ出荷したもの。

\*3：3国間貿易により海外へ出荷したもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

#### 2. コメント

・第2四半期について

##### 1) 品 種 別

① アナログ複写機は、前年同期比、台数で約75%、金額では約47%となり、デジタル複写機では、台数で約100%、金額では98%であった。

② カラー機については、国内で前年同期比、台数で約113%、金額で約95%となった。一方、輸出は前年同期比台数で約74%、金額で約79%と減少したが、3国間貿易で前年同期比 台数で約219%、金額で179%と海外のカラー市場は好調な拡大を示している。

## 2) 市場別

①国内については、前年同期比 台数で約 9 1 %、金額も約 8 7 %の結果となった。

②海外出荷は、国内からの輸出については前年同期比台数は約 9 2 %、金額は約 1 0 0 %となった。又、3 国間貿易は前年同期比 台数約 1 0 7 %を示し、金額では、約 1 1 6 %となり海外出荷（輸出+3 国間）全体では、前年同期比 台数で約 1 0 6 %金額で約 1 1 1 %となっている。

③ 複写機全体では、前年同期比、台数で 1 0 3 %、金額で約 1 0 2 %を示し、第 2 四半期は前年同期を若干上回る結果となった。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局  
太田 昌之、武井 克予  
(TEL:03-5472-1101 FAX:03-5472-2501)

以上

平成18年11月9日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 前田 義廣）は、複写機の平成18年第3四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

品 種 名	地 域	2006年7月～2006年9月（第3四半期）			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
アナログ 複写機	国内	10,619	80.8%	353	69.9%
	輸出	52	26.0%	5	25.0%
	3国間	60,351	94.4%	1,103	53.1%
	計	71,022	91.9%	1,461	56.1%
デジタル 複写機	国内	74,594	81.3%	28,596	83.8%
	輸出	32,582	130.6%	17,836	126.0%
	3国間	588,311	109.9%	82,491	101.5%
	計	695,487	106.6%	128,923	99.5%
カラー 複写機	国内	83,387	117.7%	57,378	115.9%
	輸出	28,966	57.0%	18,811	58.0%
	3国間	138,720	225.9%	51,673	191.1%
	計	251,073	137.2%	127,862	117.3%
合計	国内 *1	168,600	95.9%	86,327	102.6%
	輸出 *2	61,600	81.1%	36,652	78.6%
	3国間*3	787,382	119.1%	135,267	122.6%
	計	1,017,582	111.5%	258,246	107.1%

\*1：国内に出荷したもの。

\*2：国内より海外へ出荷したもの。

\*3：3国間貿易により海外へ出荷したもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

#### 2. コメント

・第3四半期について

##### 1) 品種別

① アナログ複写機は、前年同期比、台数で約92%、金額では約56%となり、台数は全体の7%を切った。デジタル複写機は、国内の低調を海外出荷でカバーし、台数で約107%、金額では約100%であった。

② カラー機については、国内で前年同期比、台数で約118%、金額で約116%と堅調に拡大している。又、海外生産の増大により輸出は前年同期比台数で約57%、金額で約58%と減少したが、3国間貿易で前年同期比 台数で約226%、金額で

１９１％と海外のカラー市場は急激な拡大となっている。  
カラー機全体では、前年同期比 台数で１３７％、金額で１１７％と好調に推移している。

## ２）市場別

- ①国内については、前年同期比 台数で約９６％と減少したものの、付加価値の高いカラー機の増加により金額は約１０３％の結果となった。
- ②海外出荷は、国内からの輸出については前年同期比台数は約８１％、金額は約７９％となった。又、３国間貿易は前年同期比 台数約１１９％を示し金額では、約１２３％となり、海外出荷（輸出＋３国間）全体では、前年同期比 台数で約１１５％金額で約１１０％となっている。
- ③複写機全体では、前年同期比、台数で１１２％、金額で約１０７％を示し、第３四半期は前年同期を上回る結果となった。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会  
複写機・複合機部会 事務局 太田 昌之、武井 克予  
広報委員会 事務局 青山 千里、白水 祥子  
(TEL:03-5472-1101 FAX:03-5472-2511)

以上

平成19年2月13日

## 報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 前田 義廣）は、複写機の平成18年第4四半期出荷実績及び年間累計出荷実績に関し、下記の通り発表します。

### 記

#### 1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

品 種 名	地 域	2006年10月～2006年12月（第4四半期）			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年同期比	出荷実績	前年同期比
アナログ 複写機	国内	7,146	58.6%	243	52.8%
	輸出	0	0.0%	0	0.0%
	3国間	43,974	69.8%	820	41.0%
	計	51,120	67.8%	1,063	43.0%
デジタル 複写機	国内	62,504	82.3%	23,015	81.3%
	輸出	26,150	88.2%	16,032	86.8%
	3国間	614,361	104.6%	84,930	97.9%
	計	703,015	101.5%	123,977	92.8%
カラー 複写機	国内	74,120	128.1%	48,716	118.4%
	輸出	33,947	76.6%	22,263	80.0%
	3国間	153,450	247.7%	57,717	207.7%
	計	261,517	159.3%	128,696	133.0%
合計	国内 *1	143,770	98.5%	71,974	102.9%
	輸出 *2	60,097	81.1%	38,295	82.7%
	3国間*3	811,785	114.0%	143,467	123.1%
	計	1,015,652	108.9%	253,736	109.0%

\*1：国内に出荷したもの。

\*2：国内より海外へ出荷したもの。

\*3：3国間貿易により海外へ出荷したもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

#### 2. コメント

・第4四半期について

##### 1) 品種別

① アナログ機は、前年同期比、台数で約68%、金額では43%となり、台数は全体の5%に縮小した。又、デジタル機は、前年同期比、台数で約102%、金額では約93%であった。

② カラー機は、国内で前年同期比、台数で約128%、金額で約118%と好調に拡大している。特に、国内のカラー機は四半期・台数ベースではじめてモノクロ機（アナログ機＋デジタル機）を超えた。又、海外のカラー市場は減少したものの、3国間貿易が前年同

期比 台数で約 248%、金額で約 208%と急激に拡大している。  
 カラー機全体では、前年同期比 台数で約 159%、金額で 133%と好調に推移している。

## 2) 市場別

①国内については、前年同期比 台数で約 99%とほぼ前年並み、付加価値の高い  
 カラー機の増加により金額は約 103%の結果となった。

②海外出荷は、国内からの輸出については前年同期比台数は約 81%、金額は約 83%  
 となった。又、3 国間貿易は前年同期比 台数は 114%、金額では、約 123%  
 となり、海外出荷（輸出+3 国間）全体では、前年同期比 台数で約 111%  
 金額で約 112%となっている。

② 複写機全体では、前年同期比、台数、金額とも約 109%を示し、第 4 四半期は前年同  
 期を上回る結果となった。

## 3. 年間累計 出荷実績

(単位：台／百万円)

品 種 名	地 域	2006 年 1 月～2006 年 12 月			
		台 数		金 額	
		出荷実績	前年比	出荷実績	前年比
アナログ 複写機	国内	45,775	76.4%	1,503	57.6%
	輸出	702	11.2%	49	7.5%
	3 国間	252,353	69.1%	4,932	45.3%
	計	298,830	69.3%	6,484	45.9%
デジタル 複写機	国内	312,705	78.7%	123,869	81.2%
	輸出	122,477	89.9%	70,286	93.6%
	3 国間	2,343,319	103.0%	326,948	99.2%
	計	2,778,501	98.9%	521,103	93.5%
カラー 複写機	国内	306,276	121.8%	211,370	109.4%
	輸出	141,173	78.3%	89,652	81.2%
	3 国間	473,466	225.6%	179,829	190.4%
	計	920,915	143.5%	480,851	120.8%
合計	国内 *1	664,756	93.8%	336,742	96.6%
	輸出 *2	264,352	81.9%	159,987	86.0%
	3 国間*3	3,069,138	107.7%	511,709	117.7%
	計	3,998,246	103.0%	1,008,438	104.0%

\*1：国内に出荷したもの。

\*2：国内より海外へ出荷したもの。

\*3：3 国間貿易により海外へ出荷したもの。

3 国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。



#### 4. コメント

- ・年間累計について

- ①複写機品種構成において、アナログ機が減少、カラー機は、対前年比、台数で143%強、金額で120%強と増加が見られ、品種構成の変化が顕著に見られた。
- ②2006年は、台数では、対前年比 103%、金額で対前年比 104%と堅調な伸びを示している。特に、金額は1兆円の大台を超えた。
- ③全出荷量の約77%を3国間貿易が占めている。逆に輸出台数の減少が顕著になり、生産の海外シフトはカラー機にも進展している。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会  
複写機・複合機部会 事務局 須藤 豪男、武井 克予  
広報委員会 事務局 青山 千里、白水 祥子  
(TEL:03-5472-1101 FAX:03-5472-2511)

以上